

事業所名 :グループホーム菜の花

作成日: 令和2年 4月 13日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		高齢者・認知症によるADL低下に伴い、介護技術のレベル向上が課題。	ご利用者様の個々にあった対応や声掛けを行う。	職員同士の意見交換・情報共有・勉強会や研修会等介護技術のスキル向上。	12ヶ月
2	19	ホーム全体の日々の生活やイベント等こまめにご家族に発信できていない。	1～2か月に一度、菜の花だよりを作成する。	外出時や日々の様子をこまめに写真や記録にしてご家族に便り又は面会時口頭で伝えていく。	12ヶ月
3	6	身体拘束の禁止につながる具体的な行為を全職員が十分に理解していない。無意識に身体拘束をおこなってしまうという事の無いよう周知徹底をする事が必要である。	身体拘束の禁止事項を全職員に周知徹底を行う。	身体拘束防止委員会を開催し、定期的話し合いを行い、職員の知識の向上を図る。外部研修に参加する。	12ヶ月
4	4	運営推進会議を通して、地域の情報を頂いたりする。	年6回開催するようにする。	近隣の方を行事に招待するなど、交流を深める事によって気軽に立ち寄ってもらえる雰囲気作りをする。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。